

問1 欧米列強に対抗して国力を高めるため、明治政府が掲げたスローガンを何という？

1. 殖産興業 2. 教育勅語 3. 富国強兵 4. 文明開化

問2 1874年に板垣退助らが明治政府へ提出した、議会の開設を求めた文書を何という？

1. 大日本帝国憲法 2. 五箇条の御誓文 3. 自由の学問 4. 民撰議院設立の建白書

問3 イギリス船が沈没した際、日本人乗客が見捨てられ、船長が日本の法律で裁けず軽い刑で済まされたことで、条約改正の世論が高まるきっかけとなった事件を何という？

1. 千島艦事件 2. 辰丸事件 3. ノルマントン号事件 4. 伊号潜水艦事件

問4 足尾銅山鉱毒事件で、鉱毒により汚染された栃木県や群馬県を流れる川を何という？

1. 水俣川 2. 神通川 3. 阿賀野川 4. 渡良瀬川

問5 1871年、プロイセンを中心に成立し、岩倉使節団が欧米へ派遣されていた時期に誕生した国を何という？

1. イタリア王国 2. オーストリア帝国 3. ドイツ帝国 4. スペイン王国

問6 明治時代、大日本帝国憲法の草案を作成し、初代内閣総理大臣を務めた人物は誰？

1. 松方正義 2. 伊藤博文 3. 山県有朋 4. 大隈重信

問7 黒田清輝が留学先として学び、印象派の技法を取り入れるきっかけとなった国はどこ？

1. イタリア 2. イギリス 3. フランス 4. ドイツ

問8 1875年に日本とロシアの間で結ばれ、千島列島と樺太の領有権を交換した条約を何という？

1. 日朝修好条規 2. 日清修好条規 3. 日露和親条約 4. 樺太・千島交換条約

問9 板垣退助らが提出した建白書で、国民の代表によって構成される開設を求めた立法機関を何という？

1. 国会 2. 地方議会 3. 内閣 4. 最高裁判所

問10 岡倉天心が日本美術の振興を目的として設立に貢献した、現在まで続く芸術教育機関を何という？

1. 東京工業学校 2. 東京美術学校 3. 東京大学 4. 東京外国語学校

問11 ポーツマス条約で日本がロシアから譲り受けた、中国大陸の半島の南部を何という？

1. 樺太南部 2. 台湾島 3. 遼東半島南部 4. 千島列島

問12 野口英世が専門として研究し、世界的な功績を残した医学の一分野を何という？

1. 解剖学 2. 免疫学 3. 細菌学 4. 薬学

問13 明治政府が産業の近代化を進めるため、欧米の技術を導入して群馬県に設立した官営模範工場を何という？

1. 工部大学校 2. 富岡製糸場 3. 銀座煉瓦街 4. 官営八幡製鉄所

問14 1882年に設立された、日本初の民間による大規模な紡績工場を指導した実業家は誰？

1. 五代友厚 2. 安田善次郎 3. 渋沢栄一 4. 岩崎弥太郎

問15 明治時代、欧米列強がアジアやアフリカへの進出を強めた際、工業製品を売る場所として求めた場所を何という？

1. 市場 2. 生産技術 3. 資本 4. 労働力

答え合わせ・解説

問1	答え 3 富国強兵	国内の産業を育成する「殖産興業」を車の両輪として、軍事面での強大化を図りました。特に徴兵制の導入と、近代的な兵器の開発、工業化による国家財政の安定が主な柱です。
問2	答え 4 民撰議院設立の建白書	板垣退助や後藤象二郎らは、少数の官僚による政治を批判し、国民の代表による議会（民撰議院）を作るよう主張する建白書を政府に提出しました。
問3	答え 3 ノルマントン号事件	1886年、和歌山県沖でイギリス船ノルマントン号が沈没しました。外国人乗組員は救命ボートで助かりましたが、日本人乗客は全員溺死しました。領事裁判の結果、船長がわずかな刑罰で済んだことに日本国民は激怒し、不平等条約の即時撤廃を求める世論が全国的に沸騰しました。
問4	答え 4 渡良瀬川	銅山から流出した鉱毒は、渡良瀬川の水を汚染し、その川から水を引き込んでいた広大な農地や水田に深刻な被害を与えました。作物は枯れ、川の魚も死滅するなど、生態系全体が破壊される事態となりました。
問5	答え 3 ドイツ帝国	ドイツ帝国は強力な君主権を持つ国家であり、産業革命の急速な発展とともに軍事力も強化しました。その中央集権的で強固な政治体制は、近代国家への脱皮を図っていた当時の日本にとって、西洋のモデルとして非常に魅力的に映りました。
問6	答え 2 伊藤博文	伊藤博文は、欧米諸国の憲法を調査するために渡欧しました。特に、君主の権限が強いプロイセンの憲法に注目し、それをモデルとして大日本帝国憲法の草案を作成しました。1885年に内閣制度が始まると、初代内閣総理大臣に就任し、近代的な国家体制の基礎を固めました。
問7	答え 3 フランス	黒田清輝はフランスへ留学し、西洋絵画の基礎や、光の捉え方を重視する「印象派」の技法を学びました。帰国後、その明るい画風は当時の日本の画壇に強い影響を与えました。
問8	答え 4 樺太・千島交換条約	樺太・千島交換条約は、千島列島を日本領、樺太をロシア領とすることで両国間の領土問題を解決した条約です。この合意により、日本は北方の防衛や漁業権の確保における境界をはっきりとさせることができました。
問9	答え 1 国会	国会とは、国民の代表である国会議員が集まって法律の制定や予算の審議を行う場所です。当時は議会がなかったため、板垣退助らは国民の声を政治に反映させる装置として、国会の早期開設を求めました。
問10	答え 2 東京美術学校	岡倉天心はフェノロサらと共に、日本独自の伝統的な芸術技法を継承・研究し、新しい日本画を創造することを目指しました。その拠点として1889年に設立されたのが東京美術学校です。
問11	答え 3 遼東半島南部	条約により、日本はロシアが清から借りていた遼東半島南部の租借権（旅順・大連を含む）と、南満州鉄道の経営権などを譲り受けました。これにより、日本は大陸における勢力圏を確保しました。
問12	答え 3 細菌学	野口英世は細菌学の研究者として、梅毒の研究や黄熱病の調査など、世界各地で精力的な活動を行いました。特に細菌の培養技術などで大きな貢献をし、世界的な医学者として名声を博しました。
問13	答え 2 富岡製糸場	富岡製糸場は、1872年に群馬県に設立された官営の模範工場です。フランスから指導者を招き、最新の製糸機械を導入して大量生産を行いました。これにより、日本の製糸技術は飛躍的に向上しました。
問14	答え 3 渋沢栄一	渋沢栄一は、第一国立銀行を設立するなど金融面で活躍したほか、1882年に大阪紡績会社を設立し、民間主導の産業発展を主導しました。同社はイギリス製の最新鋭機械を導入し、効率的な経営体制を確立しました。
問15	答え 1 市場	生産された製品を売りさばくために、新しい「市場」が必要となりました。また、それらの工業製品を作るための「原料」を安定して安く確保する必要もありました。そのため、列強は自国の経済圏を広げるために、未開拓の地域を求めてアジアやアフリカへ植民地を拡大しました。